

# 空港裏側対策について

## 県・公団・運輸省に要望

A・B両滑走路の延長上になる横芝町は、昨年十月町長の諮問機関として空港問題対策委員会を設置して、町議会と併行して飛行直下の町造りに関して検討してきました。その結果、空港裏側町村が置き去りにされた形で開港では町側としては納得できないので騒音問題、周辺住民対策あるいは交通・汚染等の諸問題に対する対策を関係各方面に要望することを決め、昨年十二月二十二日、千葉県知事と空港公団総裁に、五十二年二月には運輸大臣に対し要望を行って来ました。

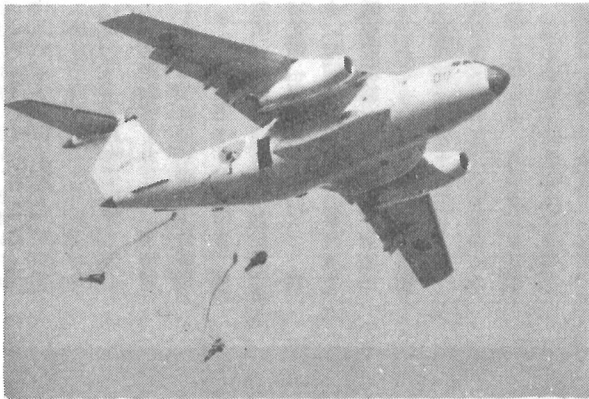
この要望事項の概要は次のとおりです。空港裏側の発展の要ともいべき交通対策では、すでに新聞等で報道されている、成田から芝山に至る鉄道布設計画を更に九十九里海岸まで延伸してほしい。また、県の長期計画では調査路線として設定されている空港と九十九里海岸を結ぶ道路の実現を図ってほしい。

住民対策では、町民の所得向上を図るための施策として、有望企業を誘致、あるいは空港関連企業に町民の優先雇傭を進めてもらう一方農業関係では、成田用水区域

の拡大、水稲・施設園芸等の農業振興のための現行補助制度に、更に上積した強力な補助融資施策をしてほしい。また、成田は国内線の空港のため、周辺住民が国際線の利用を希望しても受け入れられないというのだが、このような利用の制限は緩和してほしい。

騒音対策では、テレビ・電話等への電波・騒音障害の防止をはじめ、騒音区域の立地規制が行われた際、関係地域住民がこれによって何らかの不利益を受けた場合はその補償を十分してほしい。また、住民の生活環境保全のための飛行時間の制限など十二項目です。このほか、大気汚染対策では、航空機による廃ガス被害が生じた場合の補償とこの監視体制の確立を要望しました。

## 空挺落下傘部隊の訓練展示のお知らせ



陸上自衛隊の習志野空挺部隊の警備担任区域（災害等発生時に救援を担任する区域）での落下傘降下訓練が二月十八日に行われます。

今回の訓練は、狭い地域での降下技術の向上を図るとともに、地域住民の理解と親睦を深めるために行われるものです。

この日程、内容等は次のとおりです。

日時 52年2月18日、午後一時から午後四時まで

場所 横芝第一保育所北側

内容 (1)約三百メートル上空のへ

## 私達と

### 国民年金

国民年金は、二十歳から五十九歳までの日本国民で、厚生年金保険や共済組合など他の公的年金制度に加入していない人のための年金制度です。現在、県内加入者は九十二万人をこえ、総人口の四分の一に相当する人が加入しています。

この国民年金制度は、老齢、廃疾、あるいは一家の働き手を失った人などに対して、その生活を支えるために年金を支給することを目的としています。

その給付の種類は、老齢年金、通算老齢年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金及び寡婦年金の七つがあり、このほか死亡一時金があります。これらの年金を受けている人は、十一万人を超えています。

給付の内容は、昨年の九月の改正によって、年金額の水準が引き上げられ、老齢年金を例にとってみますと、二十五年間保険料を納

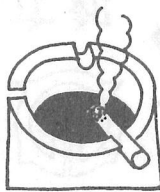
付した場合月額三万二千五百円、十年年金では月額二万五百円となっています。

この年金額は、物価の上昇によって消費者物価指数が5%を超えて変動した場合には、それに合わせて引き上げるスライド制が採り入れられています。

保険料は定額制で月額千四百円（来年四月から二千二百円）です。生活保護を受けている人や、届が苦しくて納められない人は、届け出又は申請して保険料が免除される方法が設けられています。

このように国民年金は、皆さんのための年金制度ですから、みんなの力で大きく育てましょう。

たばこは町内で  
買いましょう



煙草消費税は町の財源